

平成 22 年（2010 年）1 月那覇市議会臨時会

議案に対する質疑

平成 22 年 1 月 13 日（水）

〔日程第 2〕

順位	氏 名 (会 派 名)	議案番号・件名	発 言 要 旨
1	古 堅 茂 治 (日本共産党)	議案第 1 号・ 那覇市無防備平和の街づくり条例について	(1) ジュネーブ諸条約・追加議定書の目的、加入年月日、締結国数、名称、世界各地で戦争・武力紛争を起こしているアメリカは締結しているのか (2) ジュネーブ諸条約・追加議定書などを総称している「国際人道法」は戦争・武力紛争が前提なのかについて (3) わが国の追加議定書への加入は、衆参の国会審議において全会一致で承認されたのかについて (4) ジュネーブ諸条約・追加議定書は、どのようなときに適用されるのかについて (5) 無防備地区宣言を定めている第一追加議定書第 59 条は戦時のこと、平時のどちらを規定しているのかについて 同条の 1 項、2 項の全文について (6) 同第 59 条では、移動できない兵器、軍用設備、固定された軍事施設の存在は容認されているのかについて (7) 無防備地区宣言を行うことができる当事者は誰なのかについて問う。自治体の首長の無防備地区宣言の有効性について

順位	氏 名 (会 派 名)	議案番号・件名	発 言 要 旨
			(8) 無防備宣言は、「非戦宣言」と言えるのかについて (9) 「国際人道法」は、戦争をやめさせる、戦争を禁止する、一人の犠牲者も出さない、直接的に平和を実現する法、条約なのかについて
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長